



園だより 2月号

「心待ちのとき」

港区立芝浦アイランドこども園

平成 28 年 2 月 1 日 発行

東京慈恵医科大学の衛藤義勝先生（こども園園医）による子育て応援講座が 1 月末に開催されました。今回は、「メディアや環境などから守る こどもの脳の健康」というテーマで講演をいただきました。

70 人を超える参加をいただき、子育てされているお母さんたちが今、強く関心をもっていることが伺えました。子どもたちのテレビや DVD、パソコンやスマホなどがあふれ、それと共に視聴時間が増加している傾向にあります。

そのような環境から成長に悪い影響が少なからずみられるとして、日本小児科医会から「2 歳まではテレビを見せないように」との提言も出されています。

メディア漬けの子どもたちは、表情が乏しい、視線が合いにくい、遊びが続かないなど人と関わる力、学力、生活能力にまで影響がでていると危ぶまれています。大事な脳の形成過程にある乳幼児期にメディアに長時間接触していると、脳は十分に活動できずに発達に影響が生じる可能性があるとのことでした。



子どもたちは、兄弟や友だちと遊び、いろいろな体験を経て、人とのコミュニケーション力が培われます。テレビをやめても、自分で遊びを創りだしていく能力を十分持っています。子どもたちの成長のために、1 日のテレビを見る時間、ゲームの時間をきちんと決め守るように約束してみてもいいでしょうか。（園長 宇野雪枝）

今月の予定



- 3 日（水）豆まき
- 4 日（木）3～5 歳児身体測定
体力向上プログラム 5 歳児
- 9 日（火）0～2 歳児身体測定
- 13 日（土）4・5 歳児発表会
- 17 日（水）バイオリンコンサート
- 18 日（木）こども園で遊ぼう/カウンセリング
コーヒーやさん
- 19 日（金）えいごプログラム
- 23 日（火）体力向上プログラム 4 歳児

ほっとするコーヒーやさん

2月18日（木）16:30～19:00
2Fレコナで
お待ちしております！

26日（金）芝浦小1年生との交流（5歳児）

こども園の教育・保育



年長児さんは、もうすぐ小学生。こども園では、幼児期の教育の最終章としてのさらに充実を図り、小学生になることに期待と自信をもち、入学への準備をご家庭とともに行っていきたいと思っております。

①学びの自立・・・発見・考え・表現する力

興味や関心を持って意欲的に物事に関わる。自信をもって話す。
イメージや言葉を豊かにする。

②生活上の自立・・・生活する力

生活上必要な習慣や技能を身につけ、自分のことを自分でする。
（自分の物の管理・把握ができる、健康で安全な生活をする。進んで運動する。）

③精神的な自立・・・かかわる力

自分のよさ、友だちのよさを認め、意欲や自信を持ちあわせていく
（挨拶がきちんとできる。きまりや約束を守る。）



0歳児：冷たい風や気温、枯葉の感触など、冬ならではの自然を感じる

保育者や友だちと関わって遊ぶ中で、はいはいや歩行など身体を活発に動かすことを楽しむ

1歳児：保育者や友だちと簡単な言葉のやり取りをしながら、見立てあそびを楽しむ

排泄したことを保育者に知らせ、トイレに座ってみようとしたり、成功したときは喜んだりする

2歳児：簡単な身の周りのことを自分でしようとし、できた喜びを感じる

好きな遊びを十分に楽しみ、友だちや保育者と気持ちを共有する

3歳児：冬の自然に興味を持って触れる

保育者に見守られ、自信を持って身の周りのことに取り組もうとする

4歳児：皆で一つのことを取り組む中で、楽しさややり遂げた達成感を味わう

遊びの中で、友だちと自分のイメージを動きや言葉などで表現することを楽しむ

5歳児：友だちと一緒に一つのことに取り組み、達成感や充実感を味わう

人前で発表することで、自分に自信を持ち様々な活動への意欲を高める

一時保育：一人一人の体調に気を付けながら寒い冬を元気に過ごす

行事や活動を通して、友だちとの交流を楽しむ

